令和6年度第2回大府市ふれ愛サポートセンター運営委員会議事録(要点記録)

開催日時:令和7年3月14日(金)午前10時~11時

開催場所:大府市ふれ愛サポートセンター多目的ルーム1、2、3

出席者 ※敬称略

	所属等	氏名	備考
委員長	有料老人ホームさわやかなの丘 施設長	中 隆之	
副委員長	大府福祉会あけび苑 施設長	平林 政明	
委員	大府市民生児童委員協議会 副会長	倉元 須麻子	
委員	大府リフレッシュクラブ	下村 洋子	
委員	大府中学校 校長	森田 慎也	
委員	公募委員	西脇 直美	

事務局

所属等	氏名	備考
福祉部 部長	猪飼 健祐	
// 福祉総合相談室 室長	小清水 崇	
教育委員会 学校教育課 学校総務係 係長	土屋 一樹	
// レインボーハウス 長期欠席者教育支援推進員	伴 里佳子	
大府市障がい者相談支援センター 管理者	竹内 美喜	
大府市高齢者相談支援センター 副管理者	藤崎 あかり	
福祉総合相談室 ふれ愛サポートセンター 館長	大河内 憲	
// 主任	兼任 大輔	

傍聴人 なし

1 あいさつ

委員長による挨拶) 冬は様々なウイルスが流行しました。コロナウイルスばかり、インフルエンザ、手足口病そしてノロウイルスと移り変わっています。多数の方の利用のある貸館業務としても感染を防ぎながら、開館し運営していく必要もあります。委員の皆様から注意点・意見を出していただき、館の運営に活かしていただきたいと思ひます。

2 議題

(1) 利用登録団体の申請、審査結果について……………資料No.1

事務局) 新規申請団体1件あり。審査結果を報告

委員からの質問なし

(2) 令和6年度までの利用実績について……………資料No.2

事務局) 令和6年度第1回ふれ愛サポートセンター運営委員会から実績の記入方法を変更させていただいております。

資料を説明

委員からの質問なし

事務局) 本市では「おおぶ活き活き幸齢者応援八策」を推進しております。認知症予防をはじめ、高齢者の方の健康と自立も大きなテーマをなっております。認知症予防に効果もあり、交流の場として昨今は、「健康マージャン」が注目されており、場合によってはこのふれ愛サポートセンターを活動の場として登録団体が出てくることもあり得ます。ふれ愛サポートセンターの登録団体の趣旨に反していなければ、登録及び活動は可能でしょうか。

委員) 「健康マージャン」を高年齢者施設内で開催し、初めて参加された方も楽しめ、評判も良かったことがあります。90歳の方も4時間楽しまれていました。将棋や囲碁は、レベル差がはっきりしており、強い方との交流がなかなか難しい様子で継続して楽しめるケースが少ないと思ひれます。一つのレクリエーションとして、「健康マージャン」も考えられるものと思ひます。審査基準は、資料No.1と考えていいですか。

事務局) その通りです。登録団体への審査は、登録団体審査の指標に照らし合わせて確認しています。

(3) 施設整備等の実績および予定について……………資料No.2

事務局) 資料を説明。防犯用品の使い方等については、施設内勤務者に順次使い方を説明していきます。

委員) 防災規定(マニュアル)等は、整備されていますか。また、施設に勤務されている方に周知はされていますか。

→事務局) 3月17日に自衛消防訓練を実施します。マニュアルを用いて、それぞれに役割を割り振っており、実施していきます。

委員) 学校でも避難訓練を実施しておりますが、先日行った避難訓練は「突然」始まるという訓練形式でした。現実の有事の際と同じ想定です。事前に何人かのこどもに学校内にとどまってほしいことを伝えて置き、実施したところ、校庭に教員、生徒が集まり始めましたが、校庭に集まっていない子どもが分かれると多くの教員が学校内に戻って行ってしまいました。教員としては、こどもの安全安心を守るための動きではありますが、情報の整理や事前に役割を割り振ることで効率的に動くこともできたと考えます。冷静になり対応することが大切であると改善点も分かった訓練でした。

3報告

(1) 施設の避難経路について……………資料No.4

事務局) 資料を説明及び館内説明と移動。

委員からの意見等

・多目的ルームからの退避ルートの案内の周知。車いす利用者がいた際に中庭に出るための退避ルート確保や段差があるため、視覚的に段差があることがわかるような工夫を検討。

・南側犬走りに物(看板、自転車等)が、残置している。

・非常灯が吹き抜け天井に設置されているが、光量に不足はないか。

(2) チェックシートの変更について……………資料No.5

事務局) 資料を説明

委員からの質問なし

4その他

委員) 1点目は、執務室内の防犯訓練と防災訓練は、施設内で勤務されている方と連携はできていますか。2点目は、ふれ愛サポートセンター設置時の理念への対応方法について改めてお伺いしたいです。

→1点目の回答としては、ふれ愛サポートセンターの消防計画には火災時にどの機関がどの役割を担うかが定められています。3月17日に実施する自衛消防訓練は消防計画に基づいた役割を各機関に振り分け実施していきます。また、当日の訓練実施時間に当館を利用している団体にもお声がけさせていただき、実施していく予定です。

2点目については、貸館機能だけではなく、相談機能があるふれ愛サポートセンターとして利用していただきたく思っております。

次回会議 令和7年7月～8月開催予定